

そろそろ注意したいのが「熱中症」です。熱中症は真夏にかかりそうなイメージですが、5月4日の新天皇陛下の一般参賀では熱中症の症状で搬送された方もいらっしゃいました。この日の東京の最高気温は24.8度。まだ真夏の気温ではないからといって油断は禁物です。特にこれからの梅雨の時期は雨でひんやりしていたかと思えば、一気に真夏のような気温になることも。総務省消防庁の発表によると、全国の熱中症による救急搬送人員数は、昨年5月は2427人でしたが、6月には5269人と、5月から6月にかけて2倍以上に増えています。この時期は

体がまだ暑さに慣れておらず、体温調節がうまくできないため、熱中症のリスクが高まります。特に、雨上がりなどで湿度が高く、急に暑くなり、風が弱い日は要注意です。熱中症予防には、意識的にこまめな水分補給や休息をするだけでなく、汗をかいた時には適度な塩分の補給が効果的です。また果物や野菜も水分が多く含まれていますので、手軽な水分補給としておすすめです。



日本気象協会 小野 聡子

特別顧問	丹羽 晟（元理事長、日本空港ビルデング顧問）丸山 博（元国土交通審議官）本保 芳明（初代観光庁長官）
理事長	大島 慎子（筑波学院大学学長）
副理事長	岡村 進（元小田急トラベル社長）
事務局長	杉 行夫（理事）事務局次長 堤 るり（理事）
支 部 長	魚住 隆彰（北陸：元北陸鉄道相談役）長尾 亜夫（九州：西日本鉄道相談役
理 事	須田 寛（東海旅客鉄道相談役）寺前秀一（元加賀市長）分家静男（元射水市長）阿部和義（経済ジャーナリスト）山田早苗（元近畿日本ツーリスト）利光國夫（小田急電鉄特別社友）近藤節夫（日本ペンクラブ理事）長尾亜夫（西日本鉄道相談役）北村 嵩（元JTB取締役）澤田利彦（松陰大学学部長）今井 智康（ケーアンドケーロドス(株)代表取締役）河西宏和（日本観光学会最高顧問）角 廣志（特定非営利活動法人ふるさとテレビ副理事長）望月義人（筑波学院大学教授）大西啓義（アクティビジネス(株)代表取締役）高橋俊朗（元(株)小田急レストランシステム取締役社長）辛島保馬（元JTB国会担当、佐藤和弘公認会計事務所相談役）
団 体 会 員	アイエスカンパニー 一般財団法人NHK インターナショナル 株式会社えんれいしゃ 小田急電鉄株式会社 関西電力株式会社 九州旅客鉄道株式会社 社団法人くらしのリサーチセンター 株式会社グリーンキャブ 株式会社耕人舎 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド 三普旅行社有限公司 四国旅客鉄道株式会社 新菱冷熱工業株式会社 住友電設株式会社 セントラルリーシングシステム株式会社 大成建設株式会社 大成設備株式会社 大成有楽不動産株式会社 株式会社丹青社 第一交通産業株式会社 株式会社ダイエーコンサルタンツ 中国電力株式会社 一般社団法人中央日本総合観光機構 東海旅客鉄道株式会社 東急建設株式会社 東京急行電鉄株式会社 財団法人東京観光財団 西日本鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 公益社団法人日本観光振興協会中部支部 日本空港ビルデング株式会社 専門学校日本ホテルスクール 羽田旅客サービス株式会社 株式会社バロックジャパンリミテッド 広島電鉄株式会社 福岡空港ビルディング株式会社 北海道空港株式会社 株式会社ホテル小田急 ホテルメトロポリタン マイナミホールディングス株式会社 モバイルクリエイイト株式会社 株式会社まるまんフィオーレ 三菱電機株式会社

編集後記： スキーと温泉で外国人観光客に人気の観光地ニセコを抱える北海道倶知安町が、今年11月から宿泊税を導入し、宿泊料の2%の徴収を始める。宿泊税は地方税法で定められた法定外目的税である。地方自治体が税目や税率を定めることが出来る ▼外国人観光客が増え、自治体は多言語での案内やWi-Fiの整備が必要で、トイレの増設や洋式化、捨てられたゴミの収集などで経費が膨らんでいる。膨らむ経費の一部を宿泊税という形で旅行者に負担してもらおうという考えで、全国の自治体に広がっている ▼2002年の東京都から始まり、17年には大阪府、18年には京都市、今年4月には金沢市が導入した。福岡県、広島県、沖縄県、宮城県、松江市、奈良市なども導入を検討している ▼自治体はどれも財政事情が厳しく、実現すれば貴重な財源となる。中には取りやすいからと、安易に課税しようとする自治体も見受けられる。しっかりと使い道を観光関連に絞り、事後の検証方法も条例に明記して欲しい ▼先行する東京都や大阪府は、観光振興に必要な費用に充てるとされているが、使い道に具体的な制約はなく、一般会計に組み込まれているが、政策効果の検証をどのように行うかは決まっていない。20年に導入を始める予定の沖縄県では、税収を管理する基金を作ろうとしている。使い道は第三者も入る委員会で決め、特定の業界に恩恵が偏らないにしようという ▼その沖縄県の、恩納村の審議会が、宿泊料の2%を徴収する観光目的税の創設を答申した。実現すれば県と町との二重課税となる。この二重課税の問題は福岡県と福岡市の対立が有名で、長く協議が続いていたが今月、知事と市長のトップ会談でやっと合意する見通しとなった。1泊2万円未満の場合、宿泊税は200円で、市が150円、県が50円を分け合う。実現すれば全国初の二重課税となる ▼二重課税は法的には問題ないが、都道府県と市町村が同じような政策を掲げるのは重複して無駄である。旅行者にとっては負担増になる分、県と市がお互いの役割を調整して、旅行者にとって、より良い環境を作り出すように願いたい。（北村）

NPO法人
125
Non-Profit Organization JAPAN NOW Tourism Information Association.
東京都知事が認証した「都市・環境・観光 NPO」が発信する隔月刊情報誌

人と都市・観光の地球時代を市民が支える
観光情報協会
第125号 発行日 2019年6月18日

CONTENTS

- P1 - JN協会通常総会開催 / 行政の話
- P2 - JN協会総会記念講演録 / COLUMN
- P3 - 隠れた「光」を求めて④ / JN協会出版企画
- P4 - 観光と鉄道「三陸鉄道」/ NEW SPOT ⑦④
- P5 - アンテナショップめぐり：宮城県 / 海外便り
- P6 - アメリカこぼれ話 61 / ロッキードの模型～
- P7 - 歴史や伝統～ / 観光立国セミナー
- P8 - 気象と天気の話 / 編集後記

左) 山形県折温泉の名物「朝市」。4月下旬から11月下旬の毎日、地元・朝市組合のおばさんたちが季節の新鮮な旬材を持ち寄り、早朝の道端に並べる。下駄を鳴らして歩く湯治客におばさんたちの元気な声がかかる。ほのぼのとした雰囲気温泉街に広がる。(注：開催時間は時期で異なるため要確認)

JN 協会第18回通常総会開催

須田 寛・当協会理事が記念講演「観光と修学(教育)旅行」

NPO 法人「JAPAN NOW 観光情報協会」(大島 慎子理事長)は5月21日(火)、東京麹町の海事センターで第18回通常総会を開き、平成30年度の事業報告と収支計算書を承認し、令和元年度の事業計画と予算を決めた。総会の冒頭、大島理事長が挨拶し、「作家の高村薫さんが、新聞のコラムで“パリ、ノートルダム大聖堂の火災が世界に衝撃を与え、世界の宝である文化財の消失について”のコメントが掲載されていたが、日本の素晴らしい文化財は今ひとつ世界に認知されていないのではないかと日本の情報発信力を高める必要がある。今期は、18回目の総会である。当協会の活動をより活発にして20周年を盛大に迎えたい」と述べた。

令和元年度の事業計画では、会員各位の協力により、個人、団体会員の増加に取り組み、情報紙「JAPAN NOW」の紙面充実とホームページの拡充をより一層進めるとともに、昨年度実施出来なかった外国大使館での講演会を是非実行したい。従来通り、多彩な講師による観光立国セミナーも月一度の頻度で開催する。又、出版企画として「城と街道(みち)」の出版企画に協力すると共に、新たな出版企画として「令和の観光」を8月に出版する予定で現在進行中であるとの報告がなされた。

総会終了後は、当協会の理事で、東海旅客鉄道株式会社相談役の須田 寛氏による「観光と修学(教育)旅行―「教育旅行」に「産業観光」を―」と題する講演が行なわれた。(その概要は2面に掲載)。講演会の後、懇親会が開催され会員同士の意見交換を行なった。

4月訪日外客数は前年同月比で0.9%増の292万7千人!

単月では過去最高を記録も10連休の影響もあり伸び率は鈍化

J N T O (日本政府観光局)の発表によると、2019年4月の訪日外客数は、前年同期比0.9%増の292万7千人で昨年4月を3万人上回り、単月として過去最高を記録した。これまでの単月過去最高は2018年4月の290万1千人であった。伸び幅は1～3月が3～7%だったのに比べて縮んだ。

又、4月までの累計は1,098万1千人、累計伸率4.4%となり、1,000万人を超えた。

4月は、昨年3月末であったイースター休暇が今年は4月となり、欧米豪市場を中心に影響を受けたことに加えて、さくら鑑賞などを目的とした訪日需要の高まる春に向けて各市場で展開した訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日外客数は前年同月を上回った一方で、日本のゴールデンウィークが10連休となり訪日旅行商品の高騰、日本国内観光地の混雑などを理由として訪日旅客数が多い東アジア市場を中心に訪日需要が抑えられたことから、訪日外客数全体の伸びは鈍化した。

市場別では、韓国が前年同月比で11.3%減、台湾の同14.2%減が目立った。中国は、前年同月比6.3%増の72万6千人で、国別入国者数では断トツ1位であり、4月として過去最高を記録した。他の市場では、タイ、フィリピン、ベトナム、インド、カナダ、英国、フランス、イタリア、ロシアで単月として過去最高を記録したほか、中国、豪州、米国、ドイツ、スペインで4月として過去最高を記録した。

JNパスワード ユーザー名 パスワード

JN協会 Web サイト、トップページ右上の会員ページボタンよりログイン画面に進み、ユーザー名・パスワードを入れてログインして下さい。

「観光と修学（教育）旅行」
—「教育旅行」に「産業観光」を—

当協会理事・東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛

須田氏は京都府出身。京都大学法学部卒業後、昭和 29 年日本国有鉄道入社。名古屋鉄道管理局長、本社旅客局長、常務理事などを経て、昭和 62 年 4 月東海旅客鉄道(株)代表取締役社長に就任。その後、代表取締役会長を経て平成 16 年 6 月から相談役。全国産業観光推進協議会会長を務めるほか、観光・文化・交通の分野を中心に、地域振興活動に取り組んでいる。会場では、氏の著書「産業観光—ものづくりの観光」が出席者全員に寄贈された。 （編集部）

修学旅行は観光中心から「産業観光」を起用することが必要！
修学旅行に触れる前に、観光の意味と役割について述べたい。観光とは、地域の光(美しいもの、秀でたもの)を、心をこめて、観かつ学び、誇りをもってそれらを観すことによって、人的交流をはかる文化活動、経済活動であり、まちづくりの原動力となる。観光のうち、「産業観光」は、ものづくりにかかわる観光をいう。歴史的文化的価値のある産業遺構、生産現場(工場、工房、農漁場)見学体験をその対象とする。したがって、最近の学習観光、体験観光のニーズに適合した観光である。

修学旅行(教育旅行)の目的
文部科学省の学習指導要領によると、修学旅行は、知識、及び技能等を確実に習得させ、これを活用して課題を解決する思考力、判断力、表現力を育むことを求めている。このような方針の目的を達成しつつ、観光推進をはかるためには、修学旅行(教育旅行)に「産業観光」を起用することが必要である。修学旅行は、日本独特の旅行形態で、世界では、韓国と台湾で実施されているのみである。なお、最近では「修学旅行」と呼ばず「教育旅行」と呼ぶことが多い。

「修学旅行」の歩みと現状
最初の修学旅行は、明治 19 年(1886 年)に、東京師範学

校が千葉方面に 1 泊の行軍旅行だとされている。学校での軍事教練の一環として実施されていたようだが、残された記録は「修学旅行紀」とされている。明治 32 年には鉄道を利用した修学旅行が開始された。国鉄に統合される前に東北方面で運行していた日本鉄道を利用したもので、25～50 名の団体だった。昭和 2 年(1927 年)に、わが国最初の修学旅行専用列車「ひので号」に乗り込む生徒たち(写真：公益財団法人 日本修学旅行協会 第 1 HP「修学旅行の歴史」より引用) 昭和 40 年(1965 年)からは伊勢神宮参拝の修学旅行が多かった。戦時中、中断されていた修学旅行は昭和 21 年から復活された。群馬県高崎商業が米持参で行った。昭和 27 年には、文部省、国鉄、校長会など集まり「日本修学旅行協会」が設立され、修学旅行専用列車の運行が開始された。現在は新幹線に修学旅行用特別割引料金が適用され、新幹線利用の修学旅行が増えている。平成 28、29 年の修学旅行協会の調査によると、修学旅行実施率は、中学校で 97%、3 泊が中心、3 年生が対象で春の実施が多い。高校は実施率 84%で 4 泊が中心、2 年生が秋に実施するケースが多い。旅行先は京都を中心とした関西地区が多く、修学旅行体験者は観光旅行のリピーターであり、これが日本人の国内旅行低迷の一因ではないかと言われている。

「教育産業観光」こそ「令和」の理念を体現する最も効果的な文化活動である
修学旅行では、ほとんどすべての産業で見学、学習が出来る。指導や説明を受けることが出来る。現在の修学旅行は、少人数での班別行動が中心なので、1 箇所当たりの収容人数が大きくなくても対応できる。今後の課題としては、受け入れ態勢の整備(産業訪問受入箇所の増加)、情報システムの整備(受入条件、申込、予約決済等)、そして学校、交通機関、宿泊施設の連携が必要である。「令和」の時代精神は「心をよせあうなかから文化が生まれる」と解される。「教育産業観光」こそ、この理念を体現する最も効果的な文化活動といえよう。

(写真※ 1 は、掲載レイアウトの都合上、写真の上部をトリミングして使用)

に盛り上がったチャット札百枚の札束を、いくつもカバンの中に詰め込んで持ち歩いたものである。2000 年には発行されたばかりの新札 2 千円札をお世話になった僧侶が仕える中部インレー湖上の仏教寺院に寄進して感謝されたこともある。イラン革命前はすべての紙幣に絶頂期のパーレビ国王の肖像画が描かれていた。面食らったのは、金額がすべてアラビア語数字で書かれ、直ぐにはその紙幣がいくら分からなかったことである。取り急ぎ 0 から 9 の数字を頭に叩き込んで急場を凌いだことがあった。EU 発足後間もないフランスでタクシー料金を支払った際は、日本から持ってきた使い残りのフラン紙幣を手渡そうとしたところ、ドライバーからフランはもう使えないと受け取りを拒否され、米ドル紙幣で勘弁してもらったこともある。紙幣のデザイン変更にはそれなりの事情があるにせよ、新元号令和になった今年や、オリンピック開催の来年ならともかく、どうしてあと 5 年も待たなければならないのだろうか。 エッセイスト 近藤 節夫

歴史や伝統は後で作られる

観光学博士 寺前 秀一

某公立大学の期末試験に事前に出しておいて、試験当日書かせた。検索上位のものは評点が低いと警告しておいた。ネットであろうが調べているうちに学習にも差がついてくる。今年は神社の作法が新しいという回答例が多かった。昭和 2 3 年の神社祭式行事作法改正が契機であり、国会議員の靖国神社参拝風景をみて、戦後作られたフォームだと思えるようになれば、教育的成果が得られたことになる。

各地の古墳は天皇制との関連で明治期に定められたが、科学的根拠が不明確なものが多いという回答も、調べた学生には新鮮だったのかもしれない。日本各地の観光資源になっているからである。出雲大社には縁結びの神さまは祭られておらず、江戸中期の御師の事業戦略であるという回答も同じ。お遍路の大衆化はモータリゼーション後のことという回答もあった。初詣は電鉄会社の営業戦略により普及したもの、除夜の鐘は昭和以降ラジオで取り上げられたから普及したので、お寺の経営する幼稚園と同じく、皆が真似をしたのである。先祖代々の墓も普及するまでは個人、夫婦の墓が普通であった。庶民も建墓が自由になったからである。マリモ祭りはアイ

第152回 観光立国セミナー いま日本から注目を浴びている『バルカン半島』の観光

NHK インターナショナル 田阪 友隆 氏

田阪さんは NHK で報道カメラマンとして活躍され、現在は、JICA(国際協力機構)の依頼で、放送局支援事業でバングラディッシュなど各国に派遣され、放送局業務のアドバイスや指導を行っている。

JICA の仕事でバルカン半島のコソボに滞在された経験からコソボ情勢と観光のポイントを紹介された。コソボは旧ユーゴスラビアに属していたが、ユーゴスラビアが崩壊後、セルビア共和国に領有されていた。激しい独立運動の結果、2008 年にセルビアから独立した、面積が岐阜県位の国である。92%がアルバニア系でセルビア系が 4%、残りをロマやマケドニアなど 6 つの民族で成り立っている。周囲はセルビア、アルバニア、モンテネグロ、北マケドニアに囲まれている。コソボは複雑な民族や宗教問題を巡って微妙な情勢にあり、現在でも世界の半数近い国がこの国を承認していない。承認しているのはアメリカと EU 諸国などアメリカと関係の深い国々で、未承認国はロシアなどである。

コソボの主要産業は農業であり、今、観光にも力を入れている。素朴だが美しい風景が広がっており、トレッキングで訪れる人も多い。観光の目玉は 4 つの中世建造物を持つセルビア正教の教会と修道院である。最初にセルビアとモンテネグロの国境に近いデチャニ修道院が 2004 年に世界文化遺産に登録された。



現代の川越の街並み

ヌには関係がなく、むしろ漁の邪魔であった。彦根城は文化庁の指示でオリジナルなものへと平成 8 年に改修したが、修繕前のほうが古色蒼然としていて市民にはなじんでいた。川越は小江戸といわれるが、明治 2 6 年大火以前には、蔵作りの家並み風景はないという回答、川越市には不都合な真実である。琉球ガラスは米軍の駐留軍の需要に対応したもの。正座は神聖な儀式のときだけであり、将軍神格化のため、殿中での大名にも正座を強要したことから始まった。たたみは座布団、ベッドの代用であり、庶民が利用できたのは明治期からである。浴衣は文字通り下着で、着物とは思われていなかったが、キャミソールがファッションなのだからおかしくはない。チマチョゴリはもともと一色で多色化したのは日韓併合後日本のセーラー服や袴の影響を受けたという回答。自分で調べた学生の頭は柔軟になったであろう。

14 世紀建てられたビザンチン・ロマネスク様式の最高傑作で内部の素晴らしいフレスコ画は中世美術の貴重な資料である。その後ベーチ総主教修道院、グラチャニツァ修道院、聖母リェヴィン修道院が追加されて 4 つが世界遺産になった。コソボの主要民族であるアルバニア系の大部分はイスラム教徒であるが、豚肉を食べるし、お酒も飲める。料理も豊富な野菜を中心に、チーズや肉料理も種類が多い。ビールも美味しく果物も新鮮である。

放送局支援を行った RTK テレビは 4 つのチャンネルがあり、チャンネル 1 はアルバニア系向け、2 はセルビア系向けで、3 はニュース専門、4 は古い番組のアーカイブである。アルバニア系とセルビア系は別々に番組を作成していたが、牛泥棒などの取材現場での指導を行い同じ番組を放映するよう指導した。コソボではセルビア系が少数なので、差別など苦勞することが多かったが、少しずつ融和するようになってきた。田阪さんは JICA の仕事の他、中国の依頼で、防災センター向けの防災ビデオを作製しており、現在までに 3 分半くらいのビデオを 220 本作製したそうだ。

第153回 観光立国セミナー開催のお知らせ

第153回 観光立国セミナーを 6月21日(金)12:00より 海事センタービル 2 階会議室にて開催。要事前予約 講師：伊藤 泉美 氏（横浜ユーラシア文化館 副館長） 演題：「横浜中華街の歴史」 参加費：会員/1,000 円 一般/2,000 円 ※昼食(弁当)付き



キャンプデイビッドの外観 写真:Wikipedia

元 JTB 取締役 北村 嵩

キャンプ・デーヴィド
と言えば、小泉元総理が、
時の大統領、ジョージ・
W・ブッシュ夫妻の前で、
プレスリーの物まねを
演じた場所として記憶さ
れている人も多い。この
場所は、歴代のアメリカ
大統領の、避難所を兼ねた別荘で、大統領専用の施設である。
正式には米国海軍サーモント支援施設 (Naval Support
Facility Thurmont) という名称である。第 2 次世界大戦中の
大統領であったフランクリン・D・ルーズベルトが、大統領専
用の公設の避難所兼別荘として、首都ワシントン D C から約
100 k m 離れた、メリーランド州サーモントにある山岳公園
内に建設したのが始まりである。当初は、“シャングリ・ラ”(理
想郷)と呼ばれていたが、戦後、アイゼンハワー大統領が自
分の孫の名前をつけ、「キャンプ・デービット」と改称された。

1943 年 5 月に、ルーズベルト大統領が、イギリスのチャー
チル首相をこの場所でもてなして以降、歴代の大統領は、外
国の要人をもてなすために、ここを利用してきた。2012 年
5 月には、第 38 回の主要国サミットの会場となり、時の野
田総理が“G－8 デビュー”を果たした。

これ以前にも、大統領が専用の保
養所を利用した例がある。南北戦争
中のリンカーン大統領である。1862
年はリンカーンにとっては多難な年
であった。前年 3 月に大統領に着任
する頃から、南部の奴隷制度維持を
掲げる州が次々と連邦を離脱して、
南部連盟を結成して南北戦争が開始
された。当初、北軍が圧倒的に有利とみなされていた戦争が、
南軍リー将軍の奮戦で泥沼状態に陥った上に、2 月に、次男
のウィリーと三男のタッドが、当時ワシントンで流行してい
た腸チフスに罹り、ウィリーが死亡し、タッドもホワイ
トハウスで看護を受ける事態となった。妻メアリーは落ち込み鎮
静剤を注射され寝込んでいた。リンカーンは周囲の勧めもあり、
ワシントンから 5 キロほど北の、丘の上にある「ソル
ジャーズホーム」に保養に出かける事になった。身体が不自
由な退役軍人用の高齢者介護を目的として建造された施設
で、その一角に大統領家族が逗留するためのコテージが用意
された。蒸暑いワシントンに比べると、緑に囲まれ、涼風が
吹きぬける地上の楽園のようなところで、リンカーンは
1862 年から 64 年まで、毎年夏にはここに滞在し、ホワイ
トハウスまで馬で通ったといわれている。 リンカーンの前任
のブキャナン大統領が、始めてこの「ソルジャーズホーム」に
避暑に出かけた。今では国立記念モニュメントになっている。



1865 年 3 月に撮影されたリ
ンカーン最後の高解像度写真
写真:Wikipedia

ロッキードの模型

小田急電鉄株式会社 特別社友 利光 國夫

私は小学校二年生の時に大東亜戦争の終戦を迎えた。そ
れまでは御多分にもれず軍国少年であり、近所の友達との
遊びといえば戦争ごっこが中心だった。今では住宅やマン
ションがぎっちり建ち並んでいて、子供が駆け回る空き地
などどこにも無い我が家の周辺だが、その頃は戦争ごっこ
で一日中泥だらけになって遊ぶ場所に不自由は無く、日が
暮れるまで玩具の鉄砲や軍刀を振り回して過ごしたもので
ある。

B29 による空襲が激しくなったのは昭和 19 年になってか
らで、それまでは戦争に負けるなどということは私たち子
供の頭の中にはかけらもない時代だった。

玩具の武器を振り回して遊ぶほか、当時軍艦の模型を近
所の池に浮かべながらの海戦ごっこに加えて模型の戦闘機
による空中戦にも熱中したものである。この模型を使う戦
争ごっこは、雨の降る日でも家の中でやれるので大変便利
だから、模型飛行機や軍艦を沢山持っている子供の家には
近所の子供たちが何人も集まってくるのが常だった。

私の兄はそういう模型をかなり沢山持っていて、兄の学
校友達がいつも集まっては遊んでいるのが羨ましくてなら
ない。ある時母と外出した際私は自分にも模型飛行機を
買って欲しいとねだると、母は「では一機だけ買ってあげ
るから好きなものを選びなさい」といつてくれた。そして玩
具屋に入ったのだが、そこで目に留まったのがなんとグ
リーンの機体に鮮やかな星のマークがついたロッキードの
双胴型の模型だった。

あの戦争中に敵国アメリ
カの戦闘機の模型が売られ
ていたとは、今考えてもま
ことに不思議である。母は
「こんなのを持っていると
いつも撃墜されることにな
るけどいいの」というが、
なぜか優雅な機体に魅せられた
私はそれを買ってもらった。

家に帰って兄に見せると、たちまち「隼」や「零戦」が
持ち出されてきて母の言うとうり撃墜されてばかりいるこ
ととなったが、それにしても戦時下の我が国にも意外なと
ころに自由があったものだと思えてくるのである。



双胴機イメージ 写真:Wikipedia

JN協会 会員募集

JN協会の会員を募集しています
都市の再生、観光振興、環境保全の市民
活動に賛同する会員を募集しています

■年会費

個人会員(1口5千円から) 団体会員(1口5万円から)

お問い合わせ先

JAPAN NOW 観光情報協会

電話:03-5989-0902 info@japannow.org

隠れた「光を求めて」④
―“産業観光”のすすめ―

「産業博物館」などをみる

JR 東海相談役 須田 寛

本稿②でも述べたように、観光客は今後次第にリピーター
(再訪客)のウエイトが増すと考えられる。再訪客にとっては
最初の訪問(観光)の際に比べ観光資源の価値は逡減してい
くことはいうまでもない。そのためには観光資源(対象)に接
する視点をかえて同じ対象から新しい魅力を引出すような観
光が求められよう。例えば「テーマ別観光」(ある特定のテー
マに絞って、そのテーマを掘下げて新しい魅力を対象から求
めようとする観光)がそれである。

私の居住する名古屋を中心とする中京圏は日本のものづ
くりの中核となって発展してきた。愛知県の工業出荷額はこ
こ 20 年間ずっと第 1 位、それも第 2 位との間に相当な格差
がある。即ち中京圏は“ものづくり”の圏域である。

そこでテーマ別観光のひとつ“産業観光”(ものづくりの観
光)を万国博が愛知県で開かれたのを契機に展開してきた。
中京圏には“ものづくり圏域”を反映して域内に多くの産業博
物館、産業資料館が存在し主なものだけでも数十館を数える。
とくに産業技術記念館、自動車博物館(いずれもトヨタ自動
車が設立運営)、愛知県陶磁美術館(旧陶磁資料館)は日本
最大級の産業博物館といえよう。

「産業技術記念館」(トヨタテクノミュージアム)は副呼称
の示す通りトヨタ自動車発足の原点となった豊田自動織機
会社(豊田佐吉の発明した自動織機の生産販売)の工場遺
構を活用して発足したものである。レンガ建て、ノコギリ屋
根の旧工場遺構(建物自体も文化財的価値が高い)を改築、
織機自動車を中心とした機械器具を収集展示、機械発達の
歴史と共にメカニズムの詳細な解説展示がなされている。と
くにそのほとんどが可動の実機で時間を限って手織りの織機
からコンピューター制御の高速自動織機までの可動する姿
は圧巻である。

「自動車博物館」は長久手市(名古屋市東部に接する)にあ

る。国内で生産されたほとんどすべての車種を代表する乗用
車のほか外国の名車(米大統領元専用車を含む)数百台の
展示も揃っている。そのうえ自動車の発展のあと、とくにその
社会的意味と役割を資料図版等で幅広く展示している点に
特色があるまさに自動車王国愛知ならではの博物館といえ
よう。「愛知県陶磁美術館」は国内有数の陶磁器生産地瀬戸
市(愛知県)にある。同地からの出土品等を加え縄文弥生の
時代から現代に至る陶磁器の幅広い展示は世界有数といわ
れる同館のコレクションから選ばれた名品揃いといえよう。
万国博会場跡にも近く同博開催時に開業した新交通システ
ム(常電導リニア)の「陶磁資料館南」駅によってアクセスも
便利になった。万国博開催時に会場内を結ぶロープウェイ
が本館のほぼ真上を横断するほど万国博と密接につながり
当館の知名度を高めた。上記 3 館のほかにも JR 東海が設
立した「リニア鉄道館」(名古屋市金城ふ頭に所在)では鉄
道高速化をテーマに SL からリニアまでの車両の発達を物語
る数十台の実車展示、又新幹線、在来線の電車運転シミュ
レーターの体験等好評である。又特産の「有松しぼり資料館」
(名古屋市緑区)、「七宝焼美術館」(海部(あま)郡七宝町)、
航空館(豊山町)等中京圏の特産物にかかわる産業記念館、
資料館等もその特色を活かして人気スポットとなっている。

これらの博物館、資料館は名古屋商工会議所が主宰する
「産業観光推進協議会」に加盟(約 30 館)、年 4 回の定例会
合を通じて情報交換を行い、相互に連携して、産業観光資
源のみがきあげに努めている。

博物館の性格上、企画展等も毎年開催、リピーターを含
む多くの入場者を迎える。とくに教育旅行(見学、修学旅行
等)の対象になると共に近年外国人の訪問も急増してきた。
これまで目立ちにくい存在であった産業遺産を再発見すると
共にリピーターのための受入体制強化の一環としてこの博物
館のネットワーク(地元では産業観光推進協議会—AMIC と
よぶ)がかくれた地域の「光」の再認識に果たした役割はき
わめて大きいものがある。

JN 協会編著の本を製作中 8 月出版予定

JAPAN NOW 観光情報協会(以下:JN 協会)は今年度
より出版事業に取り組むこととなりました。

現下、当協会理事 須田 JR 東海相談役の提案による
「令和の観光」～新世代の“観光立国”を目ざして～
と題する書籍の出版に向けた制作が進行しています。

タイトルの“令和”は、その解釈「心を寄せあう中で、文
化が生まれる」が、“観光”の理念と深く通じるものです。

本書籍は「観光教育の教科書利用」や「観光現場での
利用」などを意企しており、掲載内容は以下の項目を

5 名の JN 協会各員がそれぞれ執筆、一冊にまとめます。

1. 新世代の“観光立国”
2. 観光のあゆみ
3. インバウンド 4,000 万人超えへの展望と課題
4. 日本の住居表示の問題点
5. 平成時代に積み残した観光分野における諸課題

出版は交通新聞社より 8 月下旬を予定しています。

JN 協会では、2010 年に JAPAN NOW 観光情報協
会編著として「そこが知りたい観光・都市・環境」を出
版しており、今回はその第二弾となります。

今後、毎年一冊新刊本の出版を行ない、JN 協会の事
業として出版を継続させる予定です。

観光と鉄道(12) 三陸鉄道リアス線

～ 3月23日全線開業 ～

三陸鉄道は35年前全国初の第3セクターとして運行を開始した。幾多の困難を乗り越えて、今年3月23日に日本最長の第3セクター鉄道、三陸リアス線が誕生。2011年3月11日東日本大震災で、鉄道は大きなダメージ。その後住民たちの再開への強い願いにおされて、5日後には久慈～陸前野田間がいち早く開通。その後順次開通し、1年後には北リアス線、南リアス線の殆どが運行再開。震災から3年、全線復旧を迎えた。今年3月23日、三陸鉄道はリアス線として、旧南リアス線（盛～釜石）と旧北リアス線（宮古～久慈）にJR東日本から移管された山田線（釜石～宮古）を加えた全長163kmになり日本最長の第3セクターとなった。生活路線として地域と共に歩んできた三陸鉄道。全長163kmを約4時間30分で海岸ルートを走る景観は観光路線としても魅力いっぱい、そこでしかできないこと、味わえないことなどを地元の人と一緒に体験。浜の人と一緒に三陸の良さを肌で感じていただく企画もたくさんある。北の玄関口久慈駅は「琥珀とやきものと海女の町」4月～10月のウニ丼は絶品。小袖海岸では朝ドラ海女ちゃんでも有名になった「北限の海女さん」の素潜り漁の実演も見られる。

南の釜石駅は「鉄と魚とラグビーの町」釜石鉱山跡の鍾乳洞の滝観洞は全長3,000m以上。高さ60m周囲50mのドームの大理石の裂け目からは落差29mの滝が流れ落ちる。仙人峠は標高887m。銘水「仙人秘水」はここで生産。釜石（釜石鶴住居復興スタジアム）は今年開催されるラグビーワールドカップの会場にもなる。また、特別企画列車も走る。6月1日からインパウンド向けに地域の魅力を描いたラッピング列車が走る。特産品のウニやホタテが描かれ、「ようこそ三陸へ」と英語、フランス語、中国語などが車体に書かれ、インスタ映えする工夫がされている。7月20日、27日には夜行列車『さんりくあさかぜ号』を運行。163km全線を走る「朝日の絶景を楽しむ」という特別企画列車。夜22時盛駅出発。翌朝5時頃野田玉川駅付近で太平洋から昇る日の出を拝む企画。料金は6000円～7000円60人限定。三陸鉄道旅客営業部（TEL 0193-62-7000）で受付。リアス線は数え上げることのできないほどの資源の宝庫です。



お座敷列車と一般車の編成・「夜行列車さんりくあさかぜ号」(イメージ)



ラッピング列車



北リアス線白井海岸一堀内

NEW SPOT in Japan 74

狛江古墳群

古墳巡りの散策が人気だ。土を高く盛り上げた墳丘の中に遺骸を納めた古代の墓。貴族や豪族ら権力者を葬ったと考えられ、都会の谷間や住宅地の中にあっても人びとが大切に残してきた。古墳を見ると興奮するほど大好きという「古墳にコープン協会」の集まりもあるそうだ。協会のリーダーは3,000基も訪ね、会員に300基巡った古墳王子を名乗る小学生もいる。古墳の頂に登ると普段気付かない街の景色が広がり、墳丘の形や大きさ、色合いなど、どこか引かれて気楽に歴史を学び楽しめるという。文化庁調査で古墳は全国に16万基、東京は700基以上あり多摩川下流域に多い。

全国で面積が2番目に小さな市、狛江市は武蔵野台地の湧水や河川の流に恵まれ、数々の集落遺跡とともに60～70基が密集した記録があり、いまも円墳を主に13基が残る。小田急線狛江、和泉多摩川両駅の間辺りの亀塚古墳は帆立貝形の前方後円墳で全長40㍍。古墳時代後半の5世紀末から6世紀初めに造られた。戦後すぐ発掘調査が進められ、鏡、刀、馬具、飾り金具など出土した。狛江駅前の商店街の片隅に駄倉塚古墳が残り、駅西方へ東塚古墳、さらに松原東稲荷塚、経塚、飯田塚、白井塚、兜塚の古墳群が続く。隣駅の喜多見駅方面に橋北塚、土屋塚、清水塚の古墳があり、多摩川近くは前原塚古



狛江市岩戸南1丁目、世田谷通り近くの土屋塚古墳＝2019年1月写す

墳が残り、すぐそばの猪方小川塚は8年前の調査で横穴式石室が発掘された。

古墳群を訪ね昔の地図を見比べて歩く古道ハイクも楽しい。寺社詣でや多摩川の渡しを結ぶ大山道、鎌倉道など近世にもぎわった往来に道標や道祖神、供養塔が残る。残念ながら戦後、高度成長期に続く宅地造成が進み墳丘が崩され跡形も無くなった古墳が多く、亀塚もいまは前方の4、5㍍が残るのみだが、白井、兜、土屋などは直径30～40㍍の丘が保たれている。市は亀塚、緒方小川塚の両古墳と周辺を歴史公園として整備し来春公開する。

文・写真 林 莊祐

「宮城ふるさとプラザ ココみやぎ」

宮城県アンテナショップ



宮城県のアンテナショップ「宮城ふるさとプラザ ココみやぎ」はJR・西武線・東武線の池袋駅すぐのサンシャイン通りの入口にある。オープンしたのは平成17年7月9日で、首都圏での宮城県産品の販路拡張のための新たな戦略展開を図るため、従来、東京駅で展開していた時代の物産販売や観光情報提供業務のほか、県内企業・市町村商品の試験販売や商談の支援、消費者動向の把握等の機能をあらたに加えた県産品販売の拠点施設の役割を務めている。開店から10年を迎えた平成27年7月にリニューアルを実施した。

この宮城のアンテナショップは、アンテナショップの激戦地である銀座ではなく、都内の駅で2番目に乗降客の多い池袋にある。池袋に乗り入れている各鉄道は首都圏の東北方面に伸びており、沿線には東北地方に縁のある人が多く住んで居るので、宮城の懐かしい地元の産品を買い求める客も多い。駅からサンシャインへ向かう通りに面しており、週末、週日共に人通りが絶えず、いつも賑わっている。

店頭には、ずんだソフトクリームのテイクアウトコーナーがあり、店に入ってすぐの場所にはイベント販売コーナーがある。原則1週間単位で「宮城の旬」の販売・試食が行われている。取材の日には「ほや」の販売が実施されていた。「萩の月」や「海産物」「食肉加工品」などが人気である。1階全体は物産品の展示、販売が中心で、宮城の特産品約1700アイ



イベント販売コーナー「ほや」

テムが販売されている。何種類もの笹かまぼこ等の練り製品、「ひとめぼれ」「ササニシキ」そして新しいブランド「だての夢」などのお米、「浦霞」「一ノ蔵」そして地場限定の「大和伝」など良質な米と水でつくられる日本酒、ずんだ餅、ゆべし、かりんとうなどの和菓子類、名物の牛タンとその加工品などの他、地元で日常的に食されている「三角油揚げ」もあり、魅力ある産品が並んでいる。

2階には、「伊達の牛たん本舗」が運営する34席の牛たん中心のレストランがあり、ランチ時間には大変込み合っている。その他、観光・情報コーナーが設けられており、観光案内やイベント情報のパンフレットが揃えられている。インターネットによる情報提供も行われており、専門の職員も配置され案内や相談に携わっている。

店長の大蔵国孝さんによると、平成29年度の実績は、入店客総数で74万4千人、一日平均2,055人で、総売り上げは5億273万円、日平均約139万円である。時系列の売り上げでは震災の翌年平成23年度が震災支援の影響もあり、最高の販売額を記録したが、その後、売り上げはいったん落ち着いたがここ数年は順調に伸びている。

近くにアジア系宿泊客の多いサンシャインプリンスホテルがあり、池袋周辺には中国人も多く住んで居るので、主にアジア系のインパウンド客の来店も多く、レストランで食事をしたり、買い物をする外人客が増えている。



海外からの便り 韓国安山市 第一カントリークラブ ゴルフ場 19,000本の桜

アンサン

ソウルから地下鉄4号線で南へ約1時間。安山市にあるゴルフ場第一カントリークラブには19,000本の桜がある。今年は少し遅かったが5月初旬に満開になった。第一カントリークラブは、35年前の1984年にオープンした韓国の名門ゴルフクラブ。在日韓国人の有志が集まり、韓国にいつでも自分たちの行ける場所を作りたいと言う思いで設立した。山を開発し27ホールのコースを作った。コースづくりには、日本のソメイヨシノをフェアウエイ沿いに植栽した。毎年見事な花をつけ、今年も写真のように桜に囲まれて眺めながらのプレイとなった。ゴルフ場のある京畿道安山市は、人口76万人の郊外のベッドタウン。ソウルから1時間とアクセスも良い。ゴルフ場に隣接する。京畿道水原市にはユネ

スコ世界文化遺産に登録されている「水原華城」がある。2年8か月かけて作られた朝鮮王朝後期の都城は5kmを超える長さの城壁に囲まれ、その壮大さには圧倒される。近くの島、西海の「大阜島」は1日2回干潮時にもみ現れる「海の道」があり、隣の島「ヌエ島」まで歩いて渡れる。また、沿岸には広大な干潟が広がりアサリやカニなど生息し潮干狩りの名所として知られている。安山市はゴルフをプレイして、観光も楽しめる韓国の名所。



ユネスコ世界遺産水原華城